

令和6年度 八代平野農業水利事業
北新地排水機場建築工事監理業務

積 算 書

(当 初)

九州農政局 八代平野農業水利事業所

事業名：令和6年度 八代平野農業水利事業
業務名：北新地排水機場建築工事監理業務

事業名：令和6年度 八代平野農業水利事業

業務名：北新地排水機場建築工事監理業務

事業名：令和6年度 八代平野農業水利事業

業務名：北新地排水機場建築工事監理業務

業務費明細書(1/1)

事業名：令和6年度 八代平野農業水利事業

業務名：北新地排水機場建築工事監理業務

名 称	数量	単 価	金 額	備 考
直接人件費	1	式	2,960,000	
・直接人件費	1	式	2,960,000	
・・直接人件費	1	式	2,960,000	
・・・直接人件費（工事監理費）	1	式	2,857,000	
建築監理業務費 R04006 設計業務技師（C）	595.2	人・時間	4,800	2,856,960
合 計			2,856,960	
・・・直接人件費（打合せ）	1	式	103,000	
打合せ（設計業務基準日額）R04003 設計業務主任技師	1	人	64,800	64,800
打合せ（設計業務基準日額）R04006 設計業務技師（C）	1	人	38,400	38,400
合 計			103,200	
合 計			2,960,000	

令和6年度 八代平野農業水利事業
北新地排水機場建築工事監理業務

特 別 仕 様 書

九州農政局 八代平野農業水利事業所

第1章 総則

第1－1条 適用範囲

令和6年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場建築工事監理業務の施行に当たっては「国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「建築工事監理業務委託共通仕様書」(以下「共通仕様書」という)に基づいて実施する。

なお、共通仕様書の調査職員とは、本業務の監督職員に読み替えるものとする。

また、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条 目的

本業務は、国営八代平野土地改良事業計画に基づき建設される、北新地排水機場建設工事（建築工事）の監理業務を行うものである。

第1－3条 監理対象工事

本業務の監理対象工事は以下のとおりである。

1) 監理対象施設：北新地排水機場

①監理対象工事名：北新地排水機場建設工事

②場 所：熊本県八代市鏡町大字北新地地内

③構造及び規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造2階建て）

建築面積A = 775.32m²

延床面積A = 817.67m²

(国土交通省告示第8号別添二 類型：第四号（第1類）

④予定期：令和6年6月1日～令和7年5月9日

第1－4条 管理技術者

管理技術者は、農林水産省農村振興局制定設計業務共通仕様書第1－6条第3項に規定する資格若しくは一級建築士の資格を有するものでなければならない。なお、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農業土木
	農業	農業農村工学 農業土木
	建設	施工計画・施工設備及び 積算
博士	業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティ ングマネージャー	農業土木	

第1－5条 工事監理者（担当技術者）

工事監理者（担当技術者）は、農林水産省農村振興局制定設計業務共通仕様書共通仕様書第1－8条によるものとし、一級建築士の資格を有するものでなければならない。

第1－6条 業務期間

本業務の実施期間は、令和6年5月13日～令和7年3月18日を予定している。

第2章 工事監理業務の内容

第2－1条 一般事項

共通仕様書「第2章 工事監理業務の内容」に規定した内容の他、以下の特記による。各項に定めた工事監理方針の説明等は書面をもって行い、監督職員に提出するものとする。また、業務内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議するものとする。

第2－2条 工事監理に関する業務

(1) 工事監理方針の説明等

- 1) 工事監理方針の説明
- 2) 工事監理方法変更の場合の協議

(2) 設計図書の内容の把握等

- 1) 設計図書の内容の把握
- 2) 質疑書の検討

(3) 施工図等を設計図書に照らして検討及び報告する業務

1) 施工図の検討及び報告

施工図の検討に当たっては、設計図書との食い違いの有無、納まりの確認について、十分留意する。

また、施工図の検討をより効果的に行うために、施工図作成の基礎となる総合図を作成した場合についても検討を行うこととする。

2) 工事材料、設備機器等の検討及び報告

(4) 工事と設計図書との照合及び確認

1) 設計図書に定めのある方法による確認のほか、目視による確認、抽出による確認、工事の受注者等から提出される品質記録の確認のいずれかの方法で行うこととする。

(5) 工事と設計図書との照合及び確認の結果報告等

(6) 業務報告書等の提出

第2－3条 工事監理に関するその他の業務

(1) 工程表の検討及び報告

(2) 設計図書に定めのある施工計画の検討及び報告

(3) 工事と工事請負契約との照合、確認、報告等

1) 対象工事と工事請負契約との照合、確認、報告

2) 工事請負契約に定められた指示、検査等

3) 工事が設計図書の内容に適合しない疑いがある場合の破壊検査

(4) 関係機関の検査の立会い等

第3章 業務の実施

第3－1条 適用基準等

適用基準書については、業務実施時点の最新版を用いるものとする。

項目	基 準 書 等
共通	官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説 監督業務の分担（案）（参考）

建築	公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 建築設計基準 建築構造設計基準 建築工事標準詳細図 構内舗装・排水設計基準 表示・標識標準
設備	建築設備計画基準 建築設備設計基準 建築設備設計図書作成基準 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） 建築設備耐震設計・施工指針（（一財）日本建築センター） 建築設備設計計算書作成の手引き

特記なき場合は、国土交通省（旧建設省）大臣官房官庁営繕部が制定又は監修したものとする。

第3－2条 打合せ及び記録

(1) 監督職員と受注者との打合せについては次の時期に行う。

- 1) 業務着手時
- 2) 報告書作成段階
- 3) 監督職員又は管理技術者が必要と認めたとき

なお、別紙1に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は本業務全2回の打合せに立ち会い、監督職員に履行状況を報告するものとする。

また、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者は、業務打合せ記録簿を作成し、その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

(2) 受注者は工事監理業務が適切に行われるよう、工事の受注者等と定期的かつ密接に連絡を取り、施工状況について把握しなければならない。

第3－3条 資料貸与及び返却

貸与資料：平成30年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場他調査測量業務報告書

令和元年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場（土木施設）実施設計業務報告書

令和3年度八代平野農業水利事業 北新地排水機場樋門樋管設計その他業務

八代平野農業水利事業 北新地排水機場建設工事 建築工事図面一式

貸与場所：九州農政局八代平野農業水利事業所 貸与時期（業務着手時）

返却場所：九州農政局八代平野農業水利事業所 返却時期（業務完了時までに）

第3－4条 業務報告書

業務報告書については以下の構成とする。

(1) 月間業務計画表、月間業務実施表

工事の受注者等が提出した実施工程表を踏まえ月間の業務計画を立て、また、その後の業務の進捗に伴い業務の実施状況についても記載する。

(2) 報告書

工事の受注者等が提出した協議書及び施工図等の検討資料に対し、必要な事項を詳細に記載するとともに、工事の受注者等に対して報告すべき事項及び提案事項を検討資料とリンクさせ簡潔に取りまとめ記載する。

必要に応じ、監督職員からの指示内容が記載された書面や、受注者と監督職員との間の協議内容が記載された書面についても添付する。

(3) 打合せ議事録

受注者と工事の受注者等との打合せ結果について記載する。

(4) 月報

主要な月間業務実施内容について、各業務内容に簡潔に記載する。

(5) 日報

日々の業務内容について、簡潔に記載する。

(6) 施工状況の報告

管理技術者は、工事の進捗状況及び監理状況を書面で毎月 10 日までに報告しなければならない。

第4章 契約変更

第4－1条 契約変更

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 1－3 条に示す「延床面積」及び「予定工期」に変更が生じた場合。
- (2) 履行期間の変更が生じた場合。
- (3) 監理対象工事の契約時期や内容等によって変更が生じた場合
- (4) 打合せ回数に変更が生じた場合
- (5) その他

第5章 定めなき事項

第5－1条 定めなき事項

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

第6章 その他

第6－1条 読替

共通仕様書第 1 章 1.2 用語の定義における記載の一部を次のとおり読み替えるものとする。

- (1) 8. に記載の「建築工事監理業務委託契約書の制定について」(平成 13 年 2 月 15 日付け国官地第 3－2 号) 別冊工事監理業務委託契約書」とあるものは「当該業務の契約書」と読み替える。
- (2) 1. に記載の「契約書第 8 条」とあるものは「契約書第 9 条」と読み替える。
- (3) 2. に記載の「契約書第 26 条」とあるものは「契約書第 32 条」と読み替える。
- (4) 3. に記載の「契約書第 9 条」とあるものは「契約書第 10 条」と読み替える。
- (5) 16. に記載の「契約書第 11 条」とあるものは「契約書第 15 条」と読み替える。

別紙1（第3－2条関連）

【割合】

下記の業種区分の欄に掲げる業務に、予定価格算出の基礎となった同表①～④までに掲げる額の合計額に100分の110を乗じて得た額を予定価格で除して得た割合とする。ただし、その割合が10分の8を超える場合にあっては10分の8とし、10分の6に満たない場合にあっては10分の6とするものとする。

業種区分	①	②	③	④
建設コンサルタント（建築に関するもの）及び建築士事務所	直接人件費の額	特別経費の額	技術料等経費の額に10分の6を乗じて得た額	諸経費の額に10分の6を乗じて得た額

令和6年度 八代平野農業水利事業
北新地排水機場建築工事監理業務

図面目録

番号	図面名称	枚数	備考
1	業務位置図	1	
計		1	

業務位置図

宇城市



北新地排水機場

氷川町

八代市

八代市

図面の名称

令和6年度 八代平野農業水利事業
北新地排水機場建築工事監理業務

業務位置図

縮尺 S = 1 : 25,000

図面番号

1

1:25,000

0 500 1,000 2,000 m

この地図は、国土地理院の承認を得て、同様発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平29情報 第792号)

凡 例	
■	受 益 地 (水 田)
■	受 益 地 (普 通 畑)
■	用 水 改 良
■	排 水 改 良
■	排 水 改 良 域
■	国 営 頭 首 工 (改 修 ・ 耐 震 化 対 策)
■	国 営 用 水 路 (改 修 ・ 耐 震 化 対 策)
■	県 営 用 水 路 (国 沿 利 用)
■	国 営 排 水 機 場 (新 設)
■	県 営 排 水 機 場 (既 設 利 用)
■	国 営 排 水 路 (新 設 ・ 改 修)
■	県 営 排 水 路 (既 設 利 用)
■	市 町 村 界

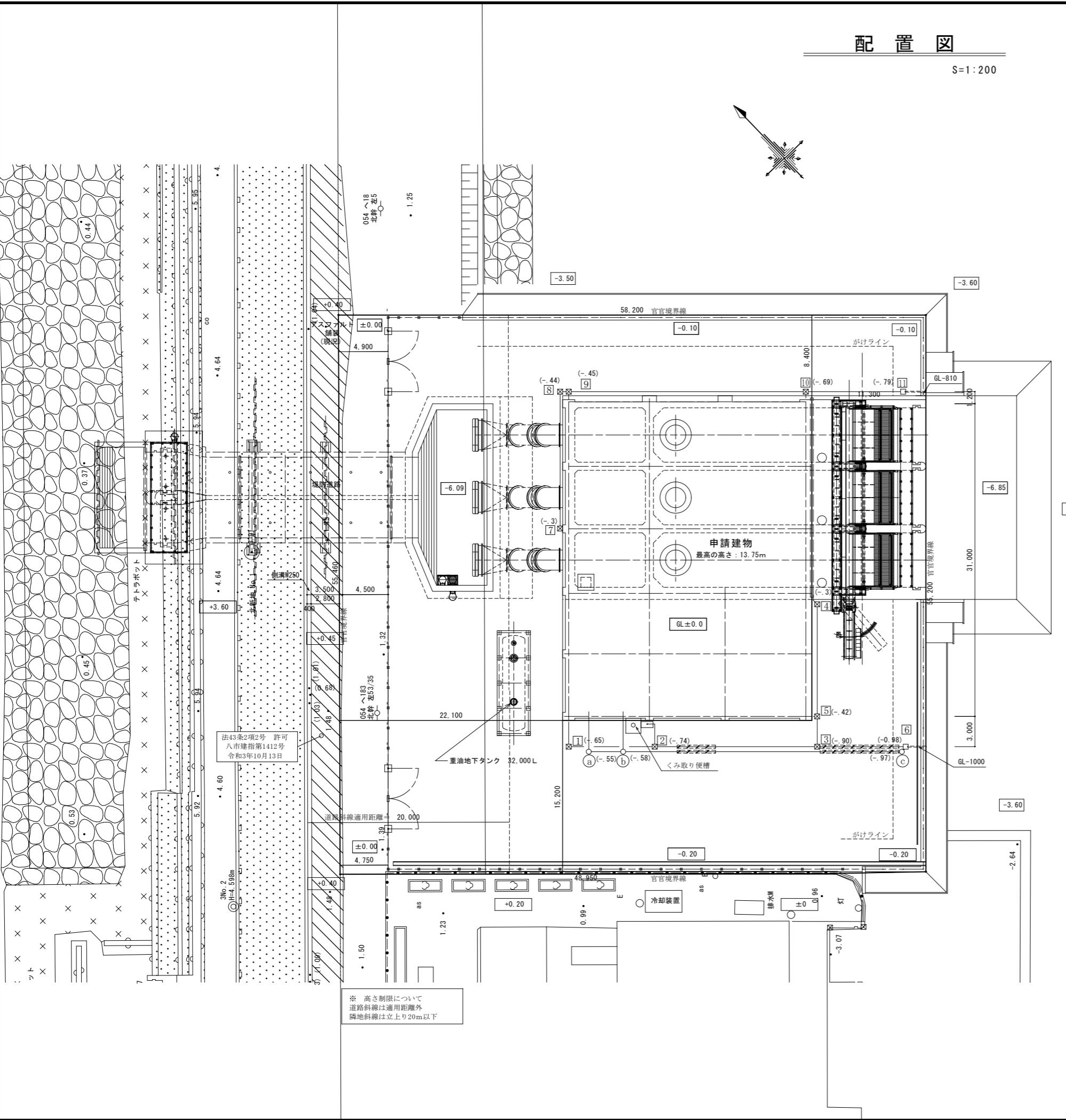
令和6年度 八代平野農業水利事業
北新地排水機場建築工事監理業務

図面目録
(参考図)

番号	図面名称	枚数	備考
参-1	配置図	1	
参-2	1階・中2階平面図	1	
参-3	R階平面図・屋根伏図	1	
参-4	立面図	1	
参-5	断面図	2	
計		6	

配 置 因

S=1:200



樹

樹番号	樹規格	樹寸法	蓋種別	導入管底	区間距離	勾配	備考
1	小口径雨水樹	100-150(90L)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-650	8.5	1/100	
2	小口径雨水樹	100-150(V45Y)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-740	16.1	3/100	くつ洗い ステンレス目皿 排水管VU50
3	小口径雨水樹	100-150(ST)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-900	8.8	1/100	X2,X3間は排水管はコンクリート巻
6	小口径雨水樹	100-150(V45Y)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-980		1/100	X4通から潮遊池側は排水管はコンクリート巻
4	小口径雨水樹	100-150(45L)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-300	11.1		
5	小口径雨水樹	100-150(90Y)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-420	3.0	1/100	
7	小口径雨水樹	100-150(ST)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-300	13.5	1/100	
8	小口径雨水樹	100-150(90L)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-440	0.9	1/100	
9	小口径雨水樹	100-150(ST)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-450	23.5	1/100	
10	小口径雨水樹	100-150(ST)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-690	9.6	1/100	
11	小口径雨水樹	100-150(ST)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-790			
a	小口径樹	75-125(90L)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-550	3.4	1/100	
b	小口径樹	75-125(90Y)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-580	27.6	1.4/100	
c	小口径樹	75-125(45L)	鋳鉄製リング付き T-2	GL-970			

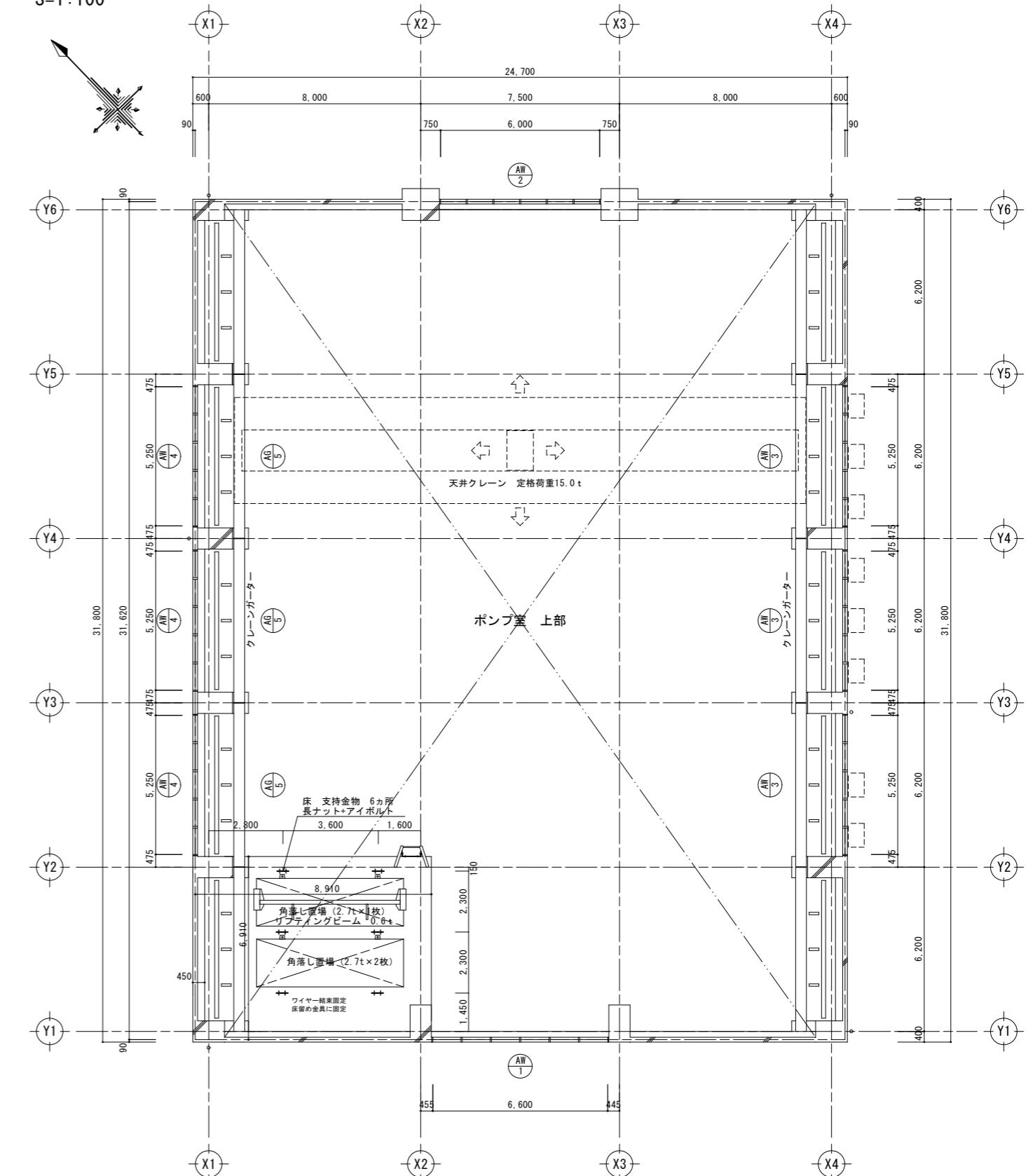
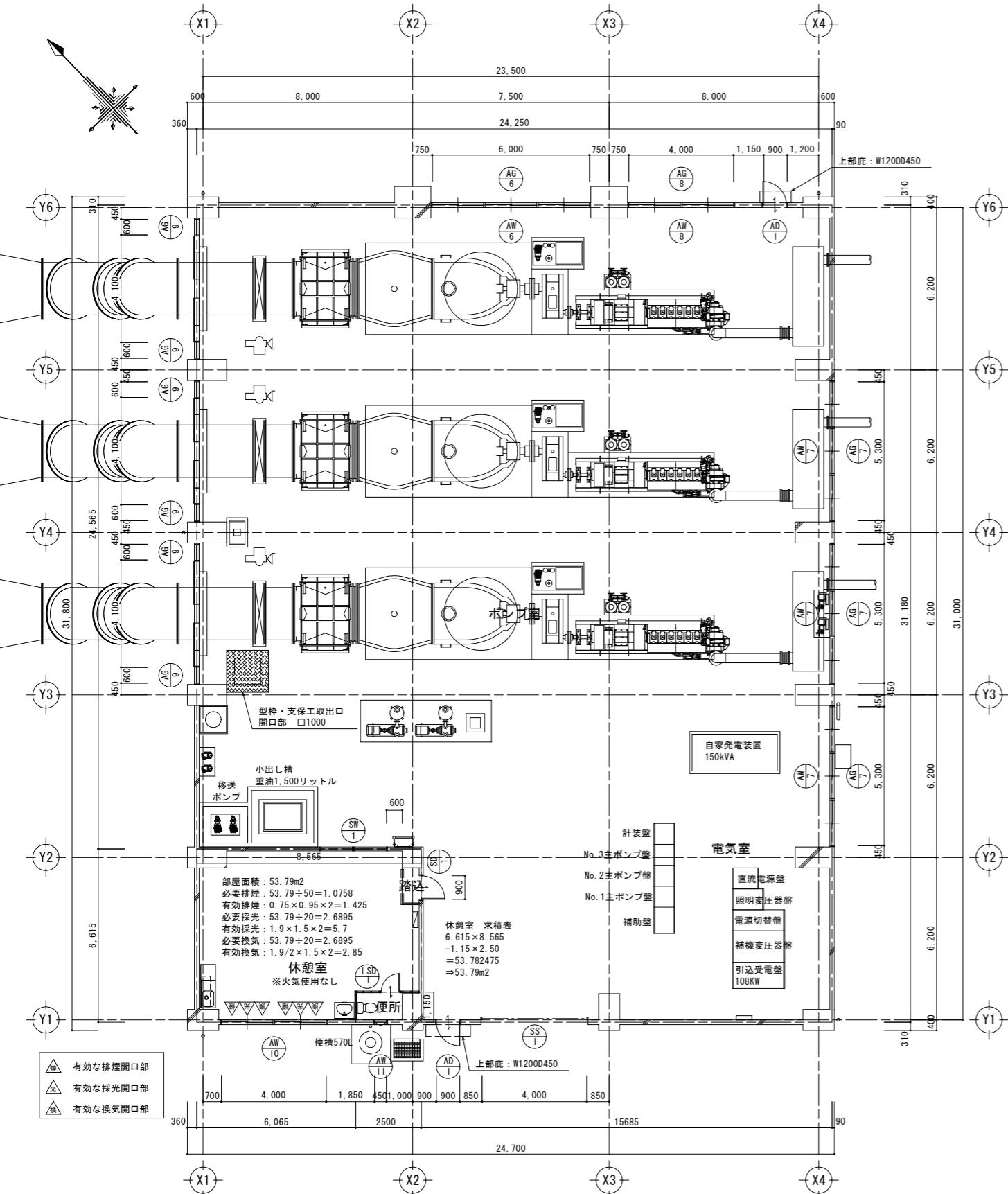
□.□□ (高低差の単位はm表記)

◎ A3版出力の場合は表示縮尺の50%

工事名	令和6年度 八代平野農業水利事業 北新地排水機場建築工事監理業務		
図面名	配置図		
作成年月日			
縮尺	S=1:200	図面番号	参-1
会社名			
事業所名	九州農政局 八代平野農業水利事業所		

1階・中2階 平面図

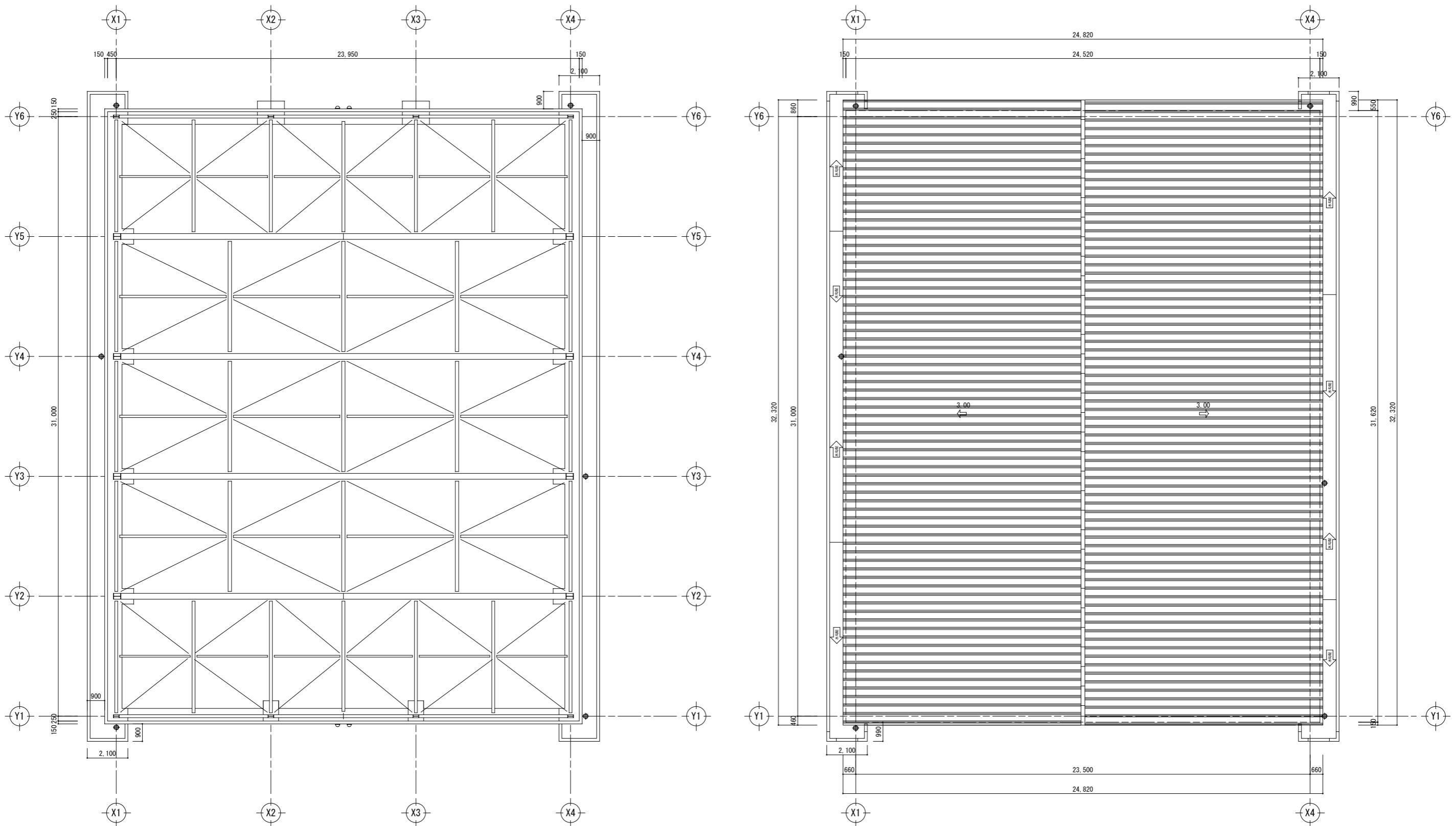
S=1:100



◎ A3版出力の場合は表示縮尺の50%		
工事名	令和6年度 八代平野農業水利事業 北新地排水機場建築工事監理業務	
図面名	1階・中2階 平面図	
作成年月日		
縮尺	S=1:100	図面番号 参-2
会社名		
事業所名	九州農政局 八代平野農業水利事業所	

R階平面図・屋根伏図

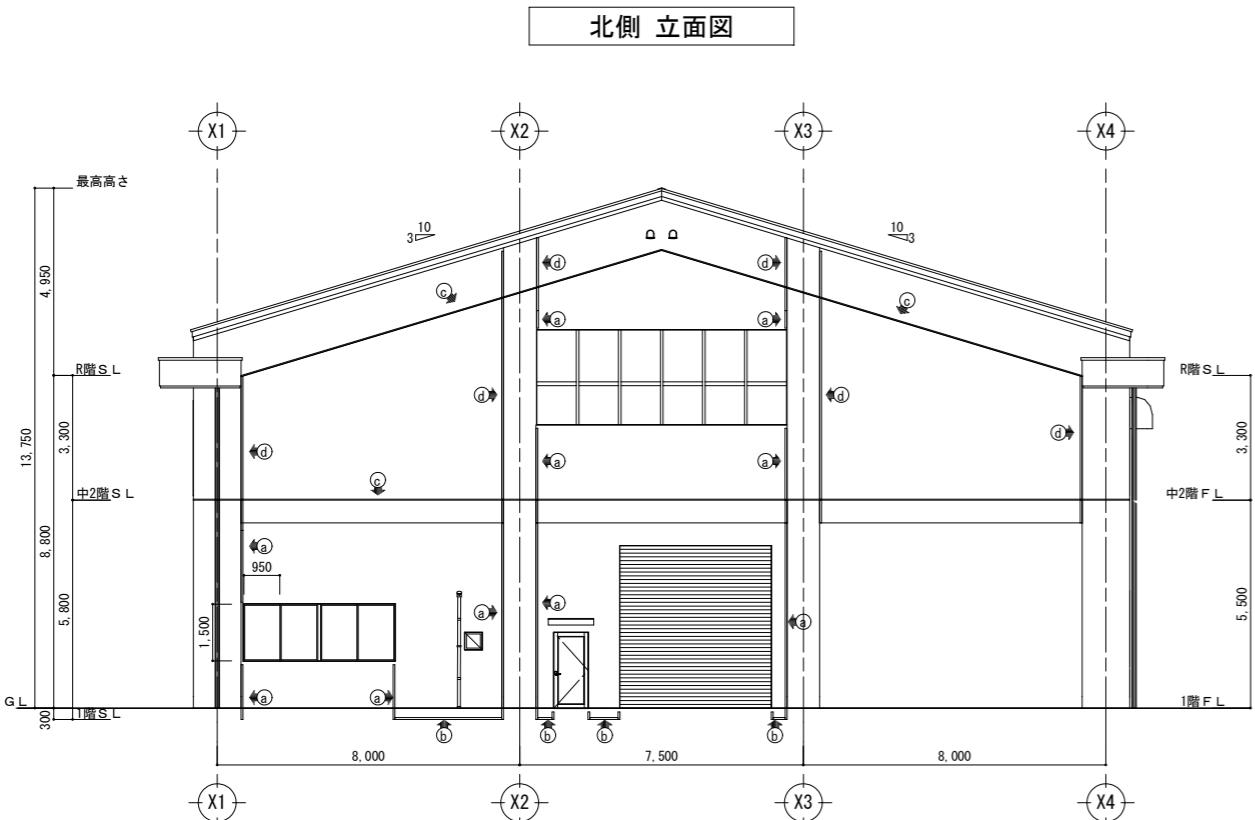
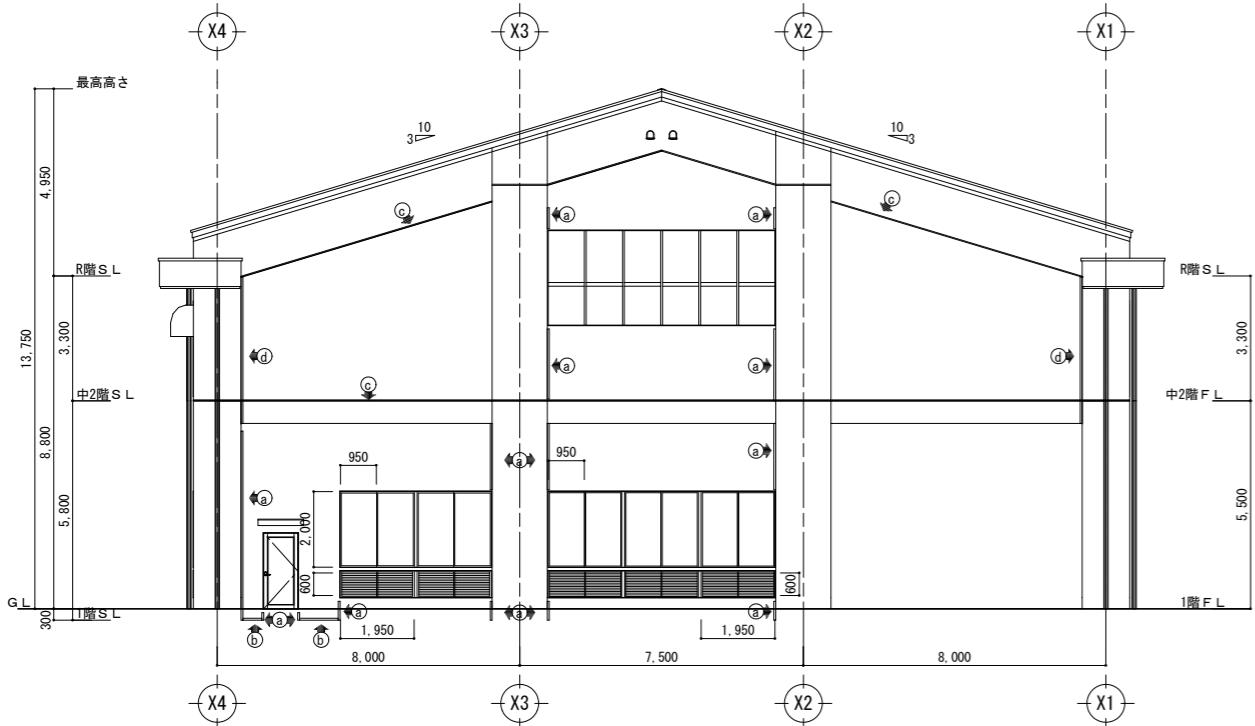
S=1:100



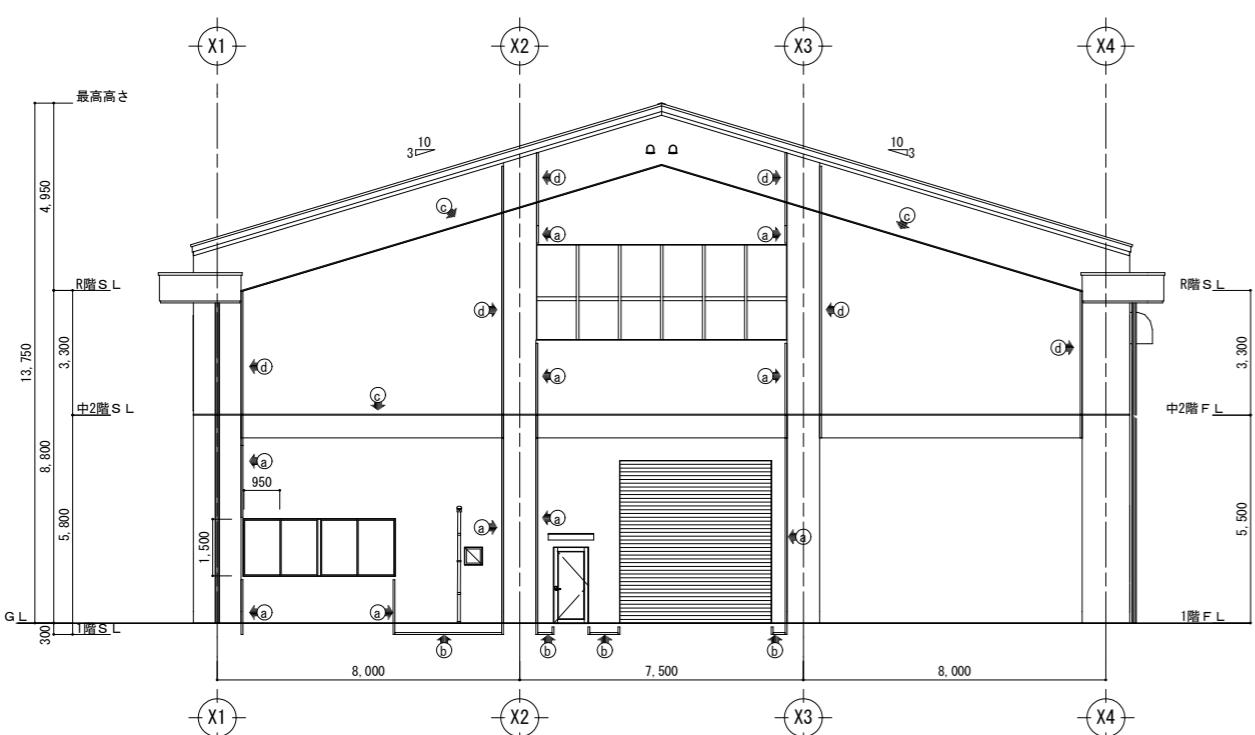
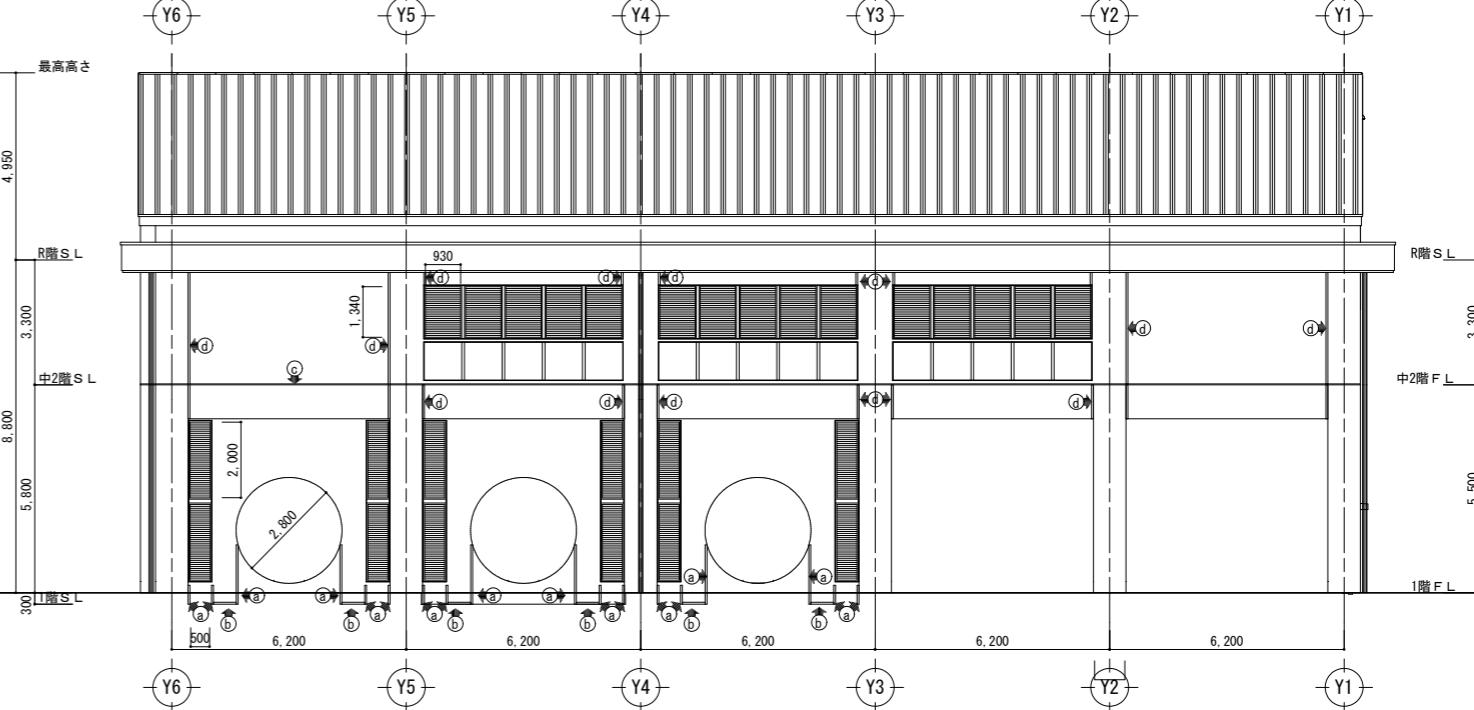
工事名	令和6年度 八代平野農業水利事業 北新地排水機場建築工事監理業務		
図面名	R階平面図・屋根伏圖		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参-3
会社名			
事業所名	九州農政局 八代平野農業水利事業所		

立面図

S=1:100



目地凡例			
(a)	耐震スリット 垂直方向全貫通型 W30		
(b)	耐震スリット 水平方向全貫通型 W30		
(c)	打締目地 W30		
(d)	化粧目地 W30		



必要換気面積												
ガラリ開口率 30% 通過風速 4m/s以下で想定												
必要ガラリ面積 $41\text{m}^3/\text{s} \div 0.30 \div 4\text{m/s}$ = 34.2												
消防法無窓階の判定												
1F床面積 756.12												
必要開口面積 $756.12 \div 30 = 25.20$												
排煙無窓の居室判定												
居室(休憩室)床面積 $53.79 \div 50 = 1.08$												
換気ガラリ 消防(無窓階の判定) 排煙無窓居室の判定												
部位	W	H	N	A	W	H	N	A	W	H	N	A
東面	1.72	0.6	9	9.288								
北面	1.95	0.6	5	5.850	0.95	2	5	9.500				
西面	0.50	2	12	12.000	0.8	2	9	14.400				
南面	1.34	0.93	15	18.693								
合計				45.83					26.75			1.43
判定	45.83	>	34.2	OK	26.75	>	25.204	OK	1.43	>	1.08	OK

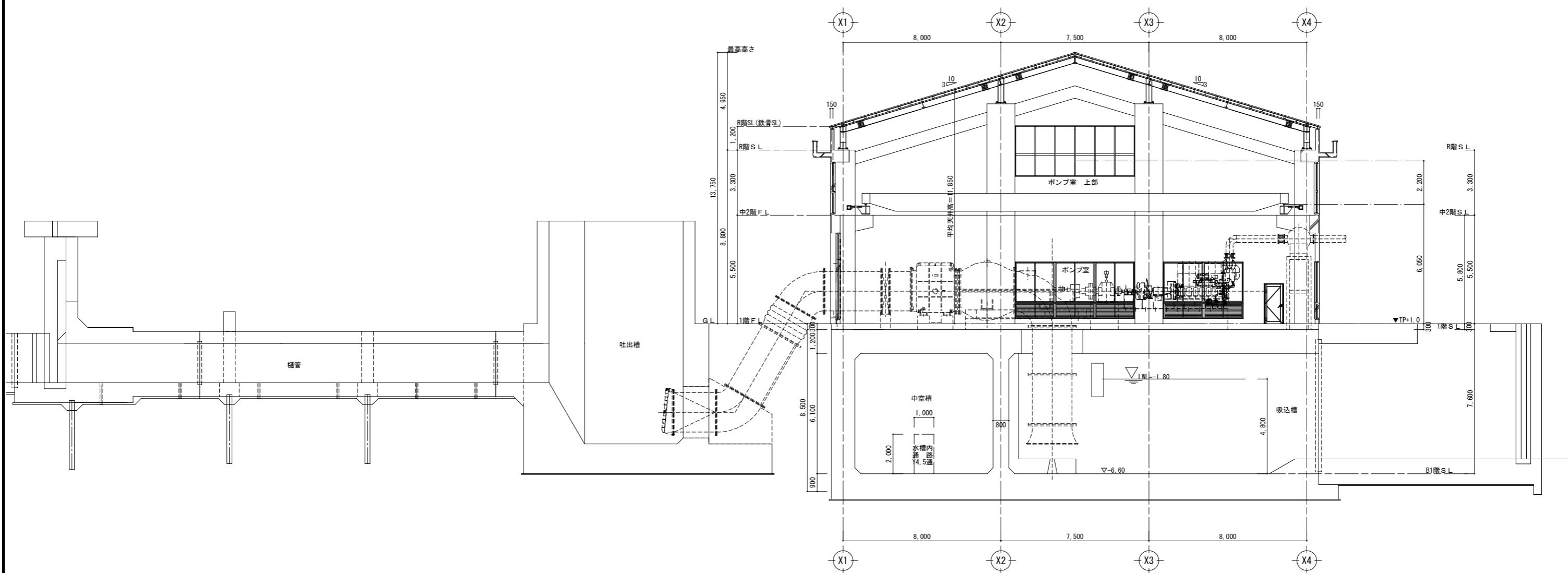
マンセル値	
屋根	3.2PB1.7/0.3
外壁	N6.0

◎ A3版出力の場合は表示縮尺の50%

工事名	令和6年度 八代平野農業水利事業 北新地排水機場建設工事監理業務		
図面名	立面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 八代平野農業水利事業所		

断面図(1)

S=1:100

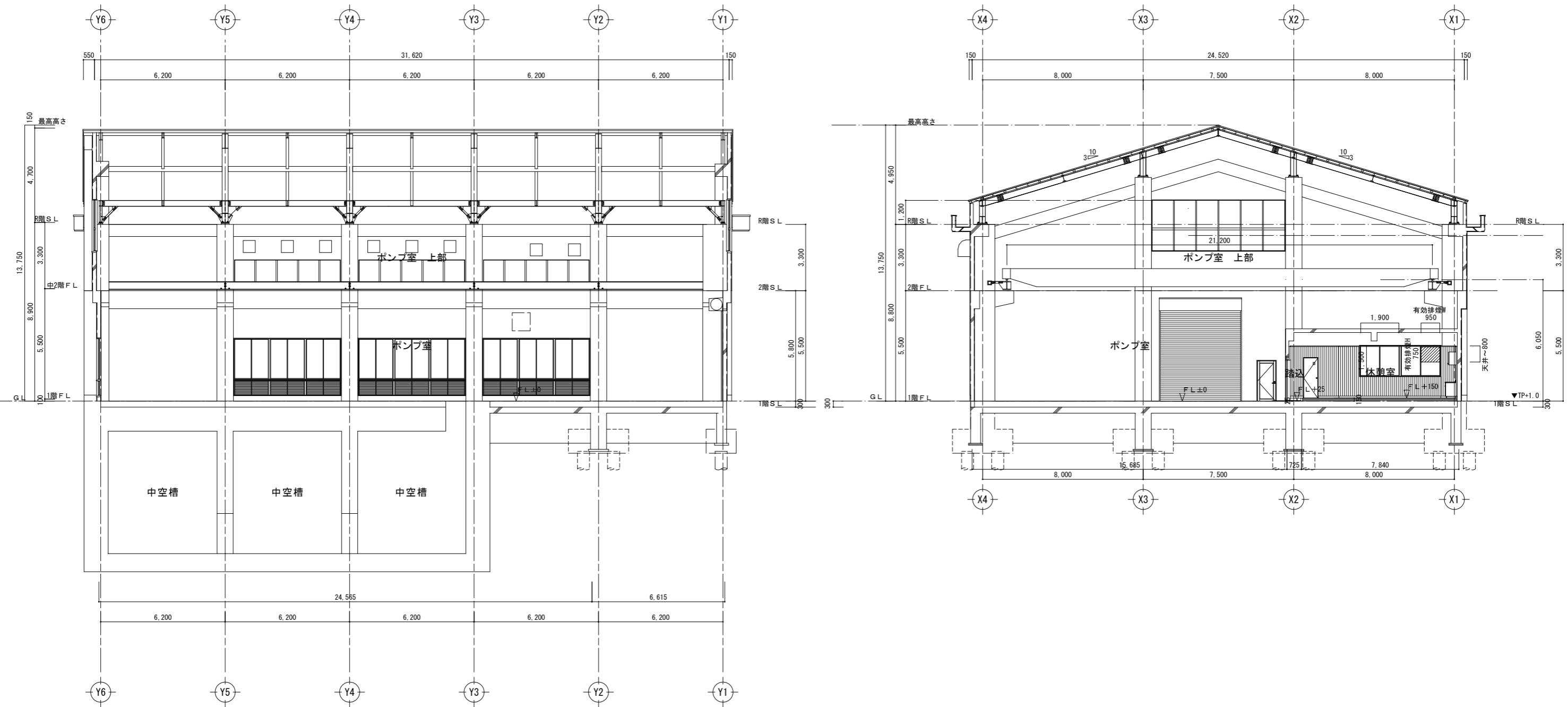


◎ A3版出力の場合は表示縮尺の50%

工事名	令和6年度 八代平野農業水利事業 北新地排水機建築工事監理業務		
図面名	断面図(1)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参-5-1/2
会社名			
事業所名	九州農政局 八代平野農業水利事業所		

断面図(2)

S=1:100



◎ A3版出力の場合は表示縮尺の50%

工事名	令和6年度 八代平野農業水利事業 北新地排水機場建築工事監理業務		
図面名	断面図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-5-2/2
会社名			
事業所名	九州農政局 八代平野農業水利事業所		